

(陳受18第17号)

武蔵野市議会議員定数削減反対に関する陳情

受理年月日

平成18年5月30日

陳情者

中町1-39-11
武蔵野民主商工会
代表 中田正雄

陳情の要旨

現在、武蔵野市において市議会議員の定数を削減する動きがありますが、議員は、中小業者を初めとする市民の複雑で多様化した市民要求を日常的にくみ上げ、行政に反映させ、より豊かで住みよい生活環境を実現するという重要な役割を持っています。ここ数年の不況や増税、医療などの制度の改悪で、多くの中小業者や市民は厳しい生活状況に置かれており、市議会や議員の果たす役割はかつてなく大きなものになっております。議員定数を削減することは、市民要求、市民への政治への参加を削減することにつながります。

武蔵野市議会議員の定数は、地方自治法の基準に当てはめると34人です。それが削減され、現在30人となっています。さらに削減することは議会制民主主義を形骸化するもので、絶対反対です。

以上の理由により、市議会議員削減に反対いたしたく陳情いたします。